

◆ あとがき ◆

近年、透析患者ならびに末期腎不全患者の高齢化は著しく、透析患者の平均年齢は70歳を超え、透析導入時平均年齢も同様に70歳を上回るに至った。これに伴い、透析導入や透析継続が困難となる症例は増加しつつある。さらに、多様な病態や価値観を背景に、腎代替療法の継続を望まない患者も散見され、腎不全に対する緩和ケアに、医療として真摯に取り組むことが求められる状況となっている。

こうした潮流のなか、堀川恵子氏の著書『透析を止めた日』を契機として、自民党における勉強会（腎臓病患者の終末期医療に関する勉強会）などの活動が展開され、厚生労働省作成、日本緩和医療学会・日本腎臓学会・日本透析医学会監修による「腎不全患者のための緩和ケアガイドランス」も公表された。いまやCKM（保存的腎臓療法）をめぐる知見と実践は、透析医療およびCKD診療に携わる医療従事者にとって不可欠の素養となりつつある。

そこで本特集では、CKMについて、透析患者ならびにCKD患者を担当する医療従事者が把握しておくべき要点を網羅的に整理し、実臨床に資する情報を提供することを目的として企画した。総論ではCKMの現状と基本を概観し、各論では日常診療での活用を念頭に、平易で明確な記述となるよう、各領域の先駆的専門家に執筆を依頼したところ、いずれも快くご承諾を賜った。多様な病態や社会的背景のもとで、私たちが知り、留意すべき要点が的確に示され、実務の「かゆいところに手が届く」充実した内容となっている。

本特集の発行にあたり、ご多忙のなかご寄稿くださった諸先生に、あらためて深甚なる謝意を表したい。本特集にまとめた知見を深く理解することは、CKMに関する医療従事者の迷いや逡巡を解きほぐすのみならず、透析患者ならびに末期腎不全患者、そしてそのご家族にとっても大いに有益となるであろう。読者各位には、ぜひ熟読のうえ、関連する医療従事者にも広く一読を勧めていただければ幸いである。

平和 伸仁

本誌広告取扱い

文栄社 〒113-0033 東京都文京区本郷3-9-5

NK本郷ビル5階 ☎03-3814-8541

メディカ 〒105-0013 東京都港区浜松町1-12-9

アド 第1長谷川ビル2階 ☎03-5776-1853 (代)

文京 〒113-0033 東京都文京区本郷5-24-6

メディカル 本郷大原ビル6階 ☎03-3817-8036 (代)

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)東京医学社が保有します。

・**JCOPY** <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、一般社団法人出版者著作権管理機構(電話03-5244-5088、FAX03-5244-5089、e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

『腎と透析』次号予告——第100巻第3号(3月号)

特集 多発性嚢胞腎—基礎から臨床へ

総論

国際動向: KDIGO診療ガイドライン改訂を中心に

.....堀江重郎

診断基準改訂とその背景.....武藤 智

診療ガイドラインの改訂に向けて.....西尾妙織

ARPKDの最新知見.....中西浩一

PKDに対する移植治療.....日高寿美

脳動脈瘤.....八反田文彦

心臓合併症.....仲谷慎也

常染色体優性(顕性)多発性嚢胞腎に伴う

多発性肝嚢胞.....諏訪部達也

各論1 PKD領域における基礎研究の進歩

PKD関連遺伝子.....蘇原映誠

疾患動物モデルの進歩.....長尾静子

ADPKD研究におけるiPS細胞技術の活用

——疾患モデル構築からiPS創薬、そして臨床応用へ

.....長船健二

細胞内シグナル伝達と細胞増殖.....山口太美雄

ADPKDにおける腸腎連関.....三枝孝充

PKDにおけるミトコンドリア異常.....倉重真大

各論2 PKD領域における臨床研究の進歩

トルバプタン: 発売から10年を迎えて.....真壁志帆・他

RAS阻害薬と降圧管理.....湊口 俊・他

SGLT2阻害薬・メトフォルミン.....内山清貴

貧血治療.....関根章成

食事療法.....河野春奈

運動療法.....伊藤 修・他

遺伝カウンセリング(遺伝カウンセラーの視点).....西垣昌和

PKD進展に関するAIによる予測.....潮 雄介・他

連載 腎臓学100年史

第12回 世界と日本の腎臓学研究100年:

次の100年に向けて.....柏原直樹

名誉主幹	秋澤忠男	飯野靖彦		
編集顧問	五十嵐隆	遠藤 仁	小椋陽介	川村哲也
	木村健二郎	小山哲夫	酒井聡一	坂井建雄
	佐中 孜	塩之入洋	高市憲明	堀江重郎
	細谷龍男	矢崎恒忠	山口 裕	山田 明
	竜崎崇和			
編集主幹	有村義宏	小林修三	新田孝作	
編集委員	青柳一正	安西尚彦	安藤亮一	伊藤秀一
	河原克雅	菅野義彦	清水 章	高橋公太
	高橋 悟	坪井伸夫	長田道夫	服部元史
	平和伸仁	星野純一	本田浩一	横尾 隆

KIDNEY AND DIALYSIS
腎と透析

第100巻第2号

2026年2月25日発行

定価3,190円(本体2,900円+税10%)

編集 腎と透析編集委員会

発行所 株式会社 東京医学社

〒112-0006 東京都文京区小日向4-5-16

URL <https://www.tokyo-igakusha.co.jp>

編集部 TEL 03-5810-1648 FAX 03-5810-1649

E-mail: jin@tokyo-igakusha.co.jp

営業部 TEL 03-5810-1628 FAX 03-5810-1629

E-mail: hanbai@tokyo-igakusha.co.jp

2026年年間予約購読料

①2026年1月号~2026年12月号+増刊号:

定価52,800円(本体48,000円+税10%)

②2026年4月号~2027年3月号+増刊号:

定価52,800円(本体48,000円+税10%)

※前金予約購入に限り送料無料。